

本表は、マーケターおよびコンサルタント有志がボランティアに作成した私家版「MA領域のファンクショナリティ・マトリクス（機能要求一覧、通称FM）」（2021年4月作成）です。

MAに求められる全機能を網羅したものではありませんし、特定製品の機能一覧ではありません。あくまで自社にフィットしたITの在り方を議論する際の参考資料としてご利用ください。

本表を使うことで何かの不利益や損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。参考資料としての再配布はOKですが、商用利用はご遠慮ください（作成オーナーが勤めるケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズを除く）。

※使用方法については、[EnterpriseZine連載『スーパープレイヤーに頼らない DX時代の強い組織の作り方、動かし方』第4回をご覧ください。](#)

	機能グループ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	コンテンツ管理	ランディングページ (LP) 作成	サブドメイン設定	フォーム作成	メール作成 (HTML、テキスト)	ポップアップ作成	チャットボット作成	Webアクティビティ ラッキングタグ	SNSシェアボタン	ファイル管理	テンプレート管理
B	データベース管理	リードマスタ	企業マスタ	商談マスタ	ユーザーマスタ	ラベルマスタ	キャンペーントランザクション	名寄せ	いけず定義・制御		
C	キャンペーン管理 (実名)	メール配信	アンサブスクライブ	LP表示	ABテスト	アンケート表示	問合せ	ファイルダウンロード	ポップアップ表示	ウェビナー管理	リアルイベント運営補助
C	キャンペーン管理 (実名)	アラートメール配信	キャンペーン発動制御	キャンペーンシナリオ作成 (組合せ)	Webアクティビティ ラッキング	スコアリング	キャンペーンカレンダー				
D	キャンペーン管理 (匿名)	来訪者識別	Webアクティビティ記録	コンテンツ (LP、PDF、ポップアップ) 出し分け	実名コンバージョン						
E	レポート	キャンペーン効果	リードとキャンペーンの相関	サイト閲覧状況	検索ワード一覧	いけず状況	スコア推移	商談とキャンペーンの相関	目標設定	ダッシュボード作成	レポート配信 (自動)
F	管理	ユーザー管理	ユーザー権限管理	承認ワークフロー	パスワード管理 (文字数、期限など)	多要素認証	アクセスログ管理	メール配信最大数制御	e-learning機能	データ変更ログ管理	
G	外部連携	CRM連携①マスタ	CRM連携②キャンペーン	CRM連携③活動ログ	データソリューション サービス連携	Webinar連携 (エントリー、出欠)	アプリ (iOS、Android) 連携	動画ツール連携	ソーシャルメディア連携	チャットボットツール連携	名刺管理ツール連携
G	外部連携	Web解析ツール連携	社内コミュニケーションツール連携	SSOツール連携	その他SaaSとの連携用コネクタ作成						
H	インフラ	SandBox環境	自社専用メールサーバ								

本表は、マーケターおよびコンサルタント有志がボランティアに作成した私家版「MA領域の機能詳細一覧」（2021年4月作成）です。

MAに求められる全機能を網羅したものではありませんし、特定製品の機能一覧ではありません。あくまで自社にフィットしたITの在り方を議論する際の参考資料としてご利用ください。

本表を使うことで何かの不利益や損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。参考資料としての再配布はOKですが、商用利用はご遠慮ください（作成オーナーが勤めるケンブリッジ・テクノロジー

※使用方法については、[EnterpriseZine連載『スーパープレイヤーに頼らない DX時代の強い組織の作り方、動かし方』第4回をご覧ください。](#)

ID	機能分類	No	機能名	機能概要
A	コンテンツ管理	01	ランディングページ（LP）作成	<ul style="list-style-type: none"> ・用意されたテンプレート（HTML+CSS）を呼び出して、所定の位置に写真やテキストを登録することで、LPを作成できる。 ・更地のテンプレートに、自分でオブジェクトを配置して、LPを作成できる。 ・HTMLとCSSを直書きして、LPを作成できる。 ・一枚のLPの中に、特定の顧客に見せる/見せない制御をかけられるゾーンを作ることができる。 ・レスポンス対応である。 ・検索にひっかかるようにも、ひっかからないようにもできる。
A	コンテンツ管理	02	サブドメイン設定	<ul style="list-style-type: none"> ・URLに企業のサブドメインを設定できる。
A	コンテンツ管理	03	フォーム作成	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートやセミナーエントリーなどのフォームを作成できる。 ・フォームの項目は、既存のマスタテーブルから引っ張ることができる。 ・過去のフォームですすでに入力した項目を省略することができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・項目自体を表示しない ・過去履歴から自動入力される ・過去のフォームですすでに入力した項目を省略する代わりに、追加で入力してもらいたい項目を表示することができる。 ・あるフォームでしか使わない項目（アンケート設問など）を、トランザクションとして格納することもできる。 ・reCAPTCHA機能を使用できる。
A	コンテンツ管理	04	メール作成（HTML、テキスト）	<ul style="list-style-type: none"> ・リード向けのメールを作成することができる。 ・社内関係者向けのアラートメールを作成することができる。 ・データベースの値を変数として、メールの件名や本文へ挿入できる。 ・ABテストを実施できる。テスト対象の顧客の比率を変えられる。結果を視覚的に確認できる。 ・HTMLメールは、 <ul style="list-style-type: none"> ・用意されたテンプレート（HTML+CSS）を呼び出して、所定の位置に写真やテキストを登録することで、作成できる。 ・更地のテンプレートに、自分でオブジェクトを配置して、作成できる。 ・HTMLとCSSを直書きして、作成できる。 ・レスポンス対応である。 ・テキストのみのメールも作成できる。
A	コンテンツ管理	05	ポップアップ作成	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートサイトやLPにオーバーレイするポップアップを作成することができる。（サイトやLPを直接いじらずURLを指定する形） ・LP作成と同じ機能で作成することができる。
A	コンテンツ管理	06	チャットボット作成	<ul style="list-style-type: none"> ・QA形式のチャットボットを作成できる。 ・QAは分岐できる。（Aという回答ならBという追加の質問を行う、のような） ・Answerテキストから各種コンテンツへ遷移させたり、コンバージョンさせたりできる。
A	コンテンツ管理	07	Webアクティビティトラッキングタグ	<ul style="list-style-type: none"> ・外部サイト（コーポレートサイトなど）にWebアクティビティをトラッキングできるタグを挿入できる。
A	コンテンツ管理	08	SNSシェアボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・LPに、Facebook、Twitterへのシェアボタンを設置できる。
A	コンテンツ管理	09	ファイル管理	<ul style="list-style-type: none"> ・LPやメールで使う画像、動画、PDFをフォルダを切って格納できる。 ・画像の簡単な加工（トリミング、サイズ変更）ができる。 ・どのファイルをどのコンテンツで使ってるか、一覧で確認できる。 ・誰がそのファイルを開いたか、ログが取れる。
A	コンテンツ管理	10	テンプレート管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プリセットでテンプレートが複数用意されている。 ・作成したLPやメールをテンプレートとして登録できる。 ・どのLPやメールで、どのテンプレートが使用されているか、一覧で確認できる。 ・テンプレートを修正しても、既存のLPやメールには影響しない。
B	データベース管理	01	リードマスタ	<ul style="list-style-type: none"> ・リードのデータをマスタとして管理できる。 ・カスタム項目を追加することができる。 ・以下の手段で登録できる。 <ul style="list-style-type: none"> ハンド、フォーム、キャンペーン、CRMツールからの自動連携、CSV ・以下の手段で更新できる。 <ul style="list-style-type: none"> ハンド、フォーム、キャンペーン、CRMツールからの自動連携、CSV ・以下の手段で削除できる。 <ul style="list-style-type: none"> ハンド、CRMツールからの自動連携 ・活動のログ（メールを開封した、サイトを見た、LPを見た、フォームにエントリーした）を蓄積できる。様々な条件でフィルタできる。 ・他マスタとリレーションが張られており、企業や商談と紐づいたデータとして取り扱える。
B	データベース管理	02	企業マスタ	<ul style="list-style-type: none"> ・企業のデータをマスタとして管理できる。 ・カスタム項目を追加することができる。 ・以下の手段で登録できる。 <ul style="list-style-type: none"> ハンド、フォーム、キャンペーン、CRMツールからの自動連携、CSV ・以下の手段で更新できる。 <ul style="list-style-type: none"> ハンド、フォーム、キャンペーン、CRMツールからの自動連携、CSV ・以下の手段で削除できる。 <ul style="list-style-type: none"> ハンド、CRMツールからの自動連携 ・企業とリードはN:Nで紐づく。（同じ人が親会社にも子会社にも籍があるケースを想定） ・企業を削除しても、リードデータは残る。

ID	機能分類	No	機能名	機能概要
B	データベース管理	03	商談マスタ	<ul style="list-style-type: none"> ・商談情報（企業、リード、商談ステータス）をマスタとして管理できる。 ・カスタム項目を追加することができる。 ・以下の手段で登録できる。 ハンド、CRMツールからの自動連携、CSV ・以下の手段で更新できる。 ハンド、CRMツールからの自動連携、CSV ・以下の手段で削除できる。 ハンド、CRMツールからの自動連携 ・商談とリードはN:Nで紐づく。（同じ人が複数の商談に登録されるケースを想定） ・商談を削除しても、リードデータは残る。
B	データベース管理	04	ユーザーマスタ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用ユーザーをマスタとして管理できる。 ・以下の手段で登録できる。ハンド、CSV ・以下の手段で更新できる。ハンド ・以下の手段で削除できる。ハンド ・利用のログを蓄積できる。
B	データベース管理	05	ラベルマスタ	<ul style="list-style-type: none"> ・リード、企業、商談に対して付加するラベル（選択肢）の項目をマスタとして登録できる。 例：企業のランク、リードのカテゴリ（勤務先のエリア、ファンの度合い等）、商談のステータス
B	データベース管理	06	キャンペーントランザクション	<ul style="list-style-type: none"> ・実行したキャンペーンの履歴を蓄積できる。 ・誰に、いつ、どのキャンペーンが発動し、その結果、どうなったのか ・マスタにない情報（1回きりのアンケートの回答結果など）
B	データベース管理	07	名寄せ	<ul style="list-style-type: none"> ・名寄せ候補のリストを表示してくれる。（メールアドレスを主キーにする） ・リードデータを手動で名寄せできる。どちらのデータを活かすか、は、項目ごとに判断できる。 ・スコアは合算できる。 ・一つのメールアドレスに対して複数のCookieが紐づく場合は、自動で名寄せしてくれる。
B	データベース管理	08	いけす定義・制御	<ul style="list-style-type: none"> ・リードに対して効率的にキャンペーンを実行できるよう、「いけす」を定義できる。 ・各いけすにどのリードを投入するか、いけすからいけすにどのリードを移すか、は、あらかじめ条件を設定し、自動で制御できる（キャンペーン、特定の企業、スコア、など）。ハンドでも投入・移動できる。
C	キャンペーン管理（実名）	01	メール配信	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタ登録されているリードに対して、メール作成機能で作ったメールを配信できる。 ・配信先は、様々な条件で抽出できる。 ・配信タイミングは、自由に設定できる。日時指定、なんらかのデータが変わった瞬間、期間指定（リードがXXしてからXX日後、過去XX日間にXXしたリード、XX月XX日～XX月XX日にXXしたリード） ・一度同じメールを配信した人に対して、同じメールを再配信しようとしたらアラートが出る。 ・本配信の前に、関係者へテスト配信できる。 ・メール開封、メール内リンククリックのログを記録できる。 ・開封していない人には、メールを再送できる。
C	キャンペーン管理（実名）	02	アンサブスクライブ	<ul style="list-style-type: none"> ・メールに「登録解除」ボタンを挿入できる。 ・受信者がボタンをクリックすると、自動で配信停止処理をしてくれる。
C	キャンペーン管理（実名）	03	LP表示	<ul style="list-style-type: none"> ・LP作成機能で作ったLPを表示できる。 ・作成したフォームを埋め込み表示できる。 ・様々な条件に合致した人だけに表示することができる。 ・誰がいつそのLPを表示したか、自動で記録される。
C	キャンペーン管理（実名）	04	ABテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・一つのコンテンツ（メール、LP）で、AとBのふたつのパターンを準備できる。 ・どちらのパターンのほうが、コンバージョン率やクリック数が高いかを測定することができる。 ・成功の定義をあらかじめ設定しておくことで、どちらかのパターンが成功すれば、自動的にもう一方のパターンは非表示となる。
C	キャンペーン管理（実名）	05	アンケート表示	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート作成機能で作ったアンケートを表示できる。 ・LPやコーポレートサイトに表示できる。 ・様々な条件に合致した人だけに表示することができる。 ・一度回答したアンケート項目は、隠すことができる。 ・一度回答したアンケート項目を隠した分、未回答のアンケート項目を小出しにすることができる。 ・アンケート回答結果は、実施したアンケート単位でデータ保存できる。マスタに項目を追加する形ではない。（「キャンペーントランザクション」も参照）
C	キャンペーン管理（実名）	06	問合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客からの問合せを受け付けるフォームを表示できる。 ・コーポレートサイトに表示できる。 ・問合せがあったら、指定した担当者のメールアドレスにアラートが飛ぶ。 ・問合せの履歴（対応、未対応）を管理できる。 ・CRMツールに、問合せに関するデータをプッシュできる。
C	キャンペーン管理（実名）	07	ファイルダウンロード	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイル管理機能でアップしたファイルをLPやメール上で表示、DLできる。 ・様々な条件に合致した人だけ表示、DLすることができる。 ・誰がファイルを表示したか、DLしたか、を確認することができる。 ・表示数、DL数を確認することができる。
C	キャンペーン管理（実名）	08	ポップアップ表示	<ul style="list-style-type: none"> ・ポップアップ作成機能で作ったポップアップの表示場所、非表示にする方法を制御することができる。どのURLの、どの場所に表示させるのか、自動で非表示にするのか、閲覧者が操作するのか、など。 ・表示条件を細かく制御できる。ページ表示後X秒、X%スクロール後、など。
C	キャンペーン管理（実名）	09	ウェビナー管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェビナーのエントリー～開催～アンケート～セミナー資料（PDF）ダウンロード～録画配信のプラットフォームを作ることができる（これまで定義した様々な機能を組み合わせられる）。 ・誰がウェビナーに参加したか、不参加だったか、が管理できる。

ID	機能分類	No	機能名	機能概要
C	キャンペーン管理 (実名)	10	リアルセミナー運営補助	<ul style="list-style-type: none"> リアルセミナーの出欠管理、アンケート管理のプラットフォームを作ることができる (これまで定義した様々な機能を組み合わせられる)。 参加者自身がイベントにチェックインできる (URLをクリックする、とか、タブレットで受け付けられる、とか)。
C	キャンペーン管理 (実名)	11	アラートメール配信	<ul style="list-style-type: none"> 設定済みのキャンペーンにおいて、指定した条件で、指定した担当者へアラートメールが配信される。(XXさんがこのキャンペーンに応募した、今月のメール開封率はこんな感じ、など)
C	キャンペーン管理 (実名)	12	キャンペーン発動制御	<ul style="list-style-type: none"> このキャンペーンを、いつ、誰に、の組合せを制御できる。 あらかじめ設定しておいた条件で、自動で発動できる。 例えば、 <ul style="list-style-type: none"> 活動 (このページを見た人に) 時間軸 (XX月XX日に、毎週XX曜日に) リードステータス (このラベルの人に、このスコア以上になったら、このいけすに移動したら) 手動でも発動できる。 <p>※この機能要求は核となるので、上記の記述に限定せず、ベンダーの皆様からのクールな提案をお待ちします。</p>
C	キャンペーン管理 (実名)	13	キャンペーンシナリオ作成 (組合せ)	<ul style="list-style-type: none"> キャンペーンを複数組み合わせでひとつのキャンペーンにできる。 ステップメール配信はもちろん、他のキャンペーン (ポップアップを出すなど) も組み合わせられる。 キャンペーンAで成功したら次はB、失敗したら再度A、それでもダメなら1週間後にC、といった具合に、シナリオを作成することができる。
C	キャンペーン管理 (実名)	14	Webアクティビティトラッキング	<ul style="list-style-type: none"> 外部サイトやLPにアクセスしたリードのCookie情報を収集し、該当するリードマスタに活動ログとして蓄積することができる。
C	キャンペーン管理 (実名)	15	スコアリング	<ul style="list-style-type: none"> リードの活動に対してスコアリングできる。「何をしたら」または「何であつたら (企業がAランクとか)」「何点加減する」を設定し、合致する条件で自動で加算減算される。
C	キャンペーン管理 (実名)	16	キャンペーンカレンダー	<ul style="list-style-type: none"> いつどのキャンペーンを実行するのか、カレンダー形式で一覧表示することができる。 キャンペーンの種類 (メール、セミナーなど) によって、視覚的にわかりやすく、ラベルや色を変えることができる。
D	キャンペーン管理 (匿名)	01	匿名リード識別	<ul style="list-style-type: none"> 匿名リードであっても、Cookie情報を記録することができる。 記録したCookie情報から、再訪した匿名リードを識別することができる。
D	キャンペーン管理 (匿名)	02	Webアクティビティ記録	<ul style="list-style-type: none"> Cookie情報を記録した匿名リードのWebアクティビティを記録することができる。
D	キャンペーン管理 (匿名)	03	コンテンツ (LP、PDF、ポップアップ) 出し分け	<ul style="list-style-type: none"> 匿名リードのCookie情報をもとに、コンテンツを出し分けすることができる。 例えば、 <ul style="list-style-type: none"> ページAとページBを見た人には、ポップアップを表示する このPDFをダウンロードした人が次にサイトを訪れたら、特定のLPを表示する
D	キャンペーン管理 (匿名)	04	実名コンバージョン	<ul style="list-style-type: none"> 匿名リードがコンバージョン (メールアドレスを提供) した際、Cookieとメールアドレスを自動で紐づける (タギングする)。 コンバージョン前後のWebアクティビティを統合する。 コンバージョン前のWebアクティビティに対してもさかのぼってスコアリングできる。 実名リードであっても、Cookieとメールアドレスの紐づけができていない場合 (CSVでリードデータを一括アップロードした際など)、メールのリンクを踏むなどしてCookieを取得した時点でタギングできる。
E	レポート	01	キャンペーン効果	<ul style="list-style-type: none"> キャンペーンの成功を定義できる。 キャンペーンの成功率を時系列でトラッキングできる。 複数のキャンペーンの成功率を一覧化できる。
E	レポート	02	リードとキャンペーンの相関	<ul style="list-style-type: none"> リードごとに、どのキャンペーンのメンバーになったか、成功したか、失敗したか、どの順番でキャンペーンを通ったか、を確認できる。 展開している複数のキャンペーンのうち、どのキャンペーンの順番が「勝ち筋」なのか、確認できる。
E	レポート	03	サイト閲覧状況	<ul style="list-style-type: none"> コーポレートサイト、LPの閲覧数を一覧化できる。 コーポレートサイト、LPがどの順番で閲覧されているか、視覚的に確認できる。
E	レポート	04	検索ワード一覧	<ul style="list-style-type: none"> どの検索ワードでコーポレートサイトやLPにたどり着いているか、確認できる。
E	レポート	05	いけす状況	<ul style="list-style-type: none"> 今、どのいけすに何名のリードがいるか、またその推移が時系列で確認できる。 そろそろ次のいけすに移してもよさそうなリードが一覧で確認できる。
E	レポート	06	スコア推移	<ul style="list-style-type: none"> スコアの分布を確認できる。分布の幅は、自由に設定できる。 リード単位で、スコアの上がり方を視覚的に確認できる。
E	レポート	07	商談とキャンペーンの相関	<ul style="list-style-type: none"> いわゆるアトリビューション分析ができる。 商談にひもづいたリードが、どのキャンペーンを通過したのか、視覚的に確認できる。 どのキャンペーンが商談に強い影響を与えたのか、視覚的に確認できる。
E	レポート	08	目標設定	<ul style="list-style-type: none"> 各キャンペーンに予算と目標とする指標と数値を設定できる。 目標の例：新規顧客の獲得単価、商談発生率、メルマガ開封率、キャンペーンごとのコンバージョン率など キャンペーンの実績から、目標に対する達成率を算出できる。 キャンペーンごとに目標達成状況を確認できるし、同じ目標指標のキャンペーンなら横並びで確認できる。

ID	機能分類	No	機能名	機能概要
E	レポート	09	ダッシュボード作成	<ul style="list-style-type: none"> 各レポートをダッシュボード形式で表示できる。 ダッシュボードは、複数作成できる。 MAのユーザーアカウントがなくても、閲覧できるダッシュボードも作れる。
E	レポート	10	レポート配信（自動）	<ul style="list-style-type: none"> 各レポートを、指定の条件で、指定のユーザーへ配信できる。メール本文にレポートを表示するか、各レポートの閲覧用URLを表示するか、選択することができる。
F	管理	01	ユーザー管理	<ul style="list-style-type: none"> 利用ユーザーを登録、更新、削除することができる。
F	管理	02	ユーザー権限管理	<ul style="list-style-type: none"> 利用ユーザーの権限（機能群単位で、データに触れるか、閲覧できるか、くらいをイメージ）を付与、変更することができる。
F	管理	03	承認ワークフロー	<ul style="list-style-type: none"> キャンペーンの設定や制作したコンテンツを本番稼働させる前に、第三者が承認できる。
F	管理	04	パスワード管理（文字数、期限など）	<ul style="list-style-type: none"> 利用ユーザーのパスワードの文字数、使用文字種、期限を自由に変更できる。 パスワードを忘れた利用ユーザーは、自らパスワードを変更できる。 管理者は利用ユーザーのパスワードを知ることはできない。
F	管理	05	多要素認証	<ul style="list-style-type: none"> パスワード認証だけでなく、スマートフォンアプリ等を利用した多要素認証ができる。
F	管理	06	アクセスログ管理	<ul style="list-style-type: none"> 利用ユーザーのアクセスログを取得、日時やアクセスの種類で検索できる。
F	管理	07	メール配信最大数制御	<ul style="list-style-type: none"> 同じ人に1日に何通もメールがいかないように制御できる（例えば週に5通まで、とか）。
F	管理	08	e-learning機能	<ul style="list-style-type: none"> 多機能なMAに早く習熟するための仕掛けがある。マニュアルやFAQのリンクが各画面に準備されている、入力補助機能がある、チャットボットでカスタマーサクセスにすぐに問合せができる、など。
F	管理	09	データ変更ログ管理	<ul style="list-style-type: none"> データベースの変更ログ（誰が、何を、何から何に、いつ、変更したか）が記録できる。 外部連携したシステムから上書きされた場合は、上書きしたシステム名がわかる。 3世代前までロールバックできる。
G	外部連携	01	CRM連携①マスタ	CRMツールとマスタ連携し、双方の最新情報を常に保持できる。
G	外部連携	02	CRM連携②キャンペーン	MAで作成したキャンペーンのメンバー、成否を、CRMツールでもモニターできる。（誰がセミナーに来たのか、営業がCRMツールで確認できるイメージ）。
G	外部連携	03	CRM連携③活動ログ	<ul style="list-style-type: none"> MAに蓄積したリードの活動ログをCRMでも閲覧できる（CRM用のプラグインを提供するイメージ）。MAをいちいち閲覧しなくても、営業がリードの活動状況をCRMでウォッチできる。 「こういう活動をしたらアラートをセールスに流す」が設定できる。
G	外部連携	04	データソリューションサービス連携	<ul style="list-style-type: none"> リードや企業に関する様々な情報をMAに取り込める。例えば、企業の正確な住所や移転の情報、企業評点、同業他社のリスト、リードの異動や昇進の情報など。
G	外部連携	05	Webinar連携（エントリー、出欠）	Webinarへのエントリー情報をWebinarツールに連携し、当該リードがWebinarに出席/欠席した情報をMAに返すことができる。（ハンドで更新しなくてよい）
G	外部連携	06	アプリ（iOS、Android）連携	<ul style="list-style-type: none"> iOSやAndroidで作ったアプリと連携し、アプリ内のユーザーの動向をMAに取り込むことができる。 アプリ内でユーザーにコンテンツを訴求するトリガーをMAで制御することができる。
G	外部連携	07	動画ツール連携	<ul style="list-style-type: none"> 動画ツールと連携し、セミナー録画等をオンデマンド配信することができる。 動画閲覧者、再生日時、再生時間（どこで離脱したか）、再生回数などのデータを収集することができる。
G	外部連携	08	ソーシャルメディア連携	<ul style="list-style-type: none"> 各種ソーシャルメディアと連携できる。 <ul style="list-style-type: none"> SNS（Facebook、Twitter、LinkedInなど） 広告（Google広告、Yahoo!広告など） SNSとユーザーデータを共有できる（例：MAのアカウントとFacebookアカウントを紐づけ）。 ユーザーのソーシャルメディア内の行動履歴の収集ができる。 広告や記事を自動出稿できる。
G	外部連携	09	チャットボットツール連携	<ul style="list-style-type: none"> 外部のチャットボットツールと連携し、リードとチャットボットとの対話の履歴をMAに取り込める。 チャットボットの中で、リードをコンバージョンできる（メールアドレスを取得しMAに取り込む、など）。
G	外部連携	10	名刺管理ツール連携	<ul style="list-style-type: none"> 名刺管理ツールに登録した名刺データを自動的にMAに取り込める。（名刺に記載される情報、名刺の画像） 古い名刺でリード情報を上書きしないように工夫できる。

ID	機能分類	No	機能名	機能概要
G	外部連携	11	Web解析ツール連携	<ul style="list-style-type: none"> ・MAに蓄積したユーザーのWebアクティビティをWeb解析ツールへ連携できる。 ・MAで作ったLP、MAに設置したPDF、コーポレートサイトなどのWebコンテンツの効果が横並びで確認できるような形でデータ連携できる。 ・Web解析ツールで獲得した匿名リードのWebアクティビティを、コンバージョン後に紐付けて、匿名状態の活動が可視化できる。
G	外部連携	12	社内コミュニケーションツール連携	<ul style="list-style-type: none"> ・SlackやTeamsなど、社内コミュニケーションツールに、各種アラートを配信することができる。（セミナーのエントリーがあった、特定の顧客が特定の活動をした、など）
G	外部連携	13	SSOツール連携	<ul style="list-style-type: none"> ・SSO（シングルサインオン）ツールと連携し、SSOツールからログインすることができる。
G	外部連携	14	その他SaaSとの連携用コネクタ作成	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なSaaSと連携するためのコネクタを作ることができる（もちろん、相手方のツールもコネクタを作れる場合に限る）。 ・お互いの管理情報のやりとり、項目のひもづけが視覚的にできる。
H	インフラ	01	SandBox環境	<ul style="list-style-type: none"> ・外部連携やLP制作、キャンペーンのテストを行うための環境が別途用意されている。
H	インフラ	02	自社専用メールサーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・メールの信頼性を担保するため、MAの共用メールサーバーではなく、自社のメールサーバーからリードへメールを配信できる。